

ソーシャルビジネス実習基礎

科目ナンバリング SWS-201
選択必修B 2単位

李 永淑・久米 隼

1. 授業の概要(ねらい)

ソーシャルビジネスとは、ビジネスを手段としてさまざまな社会的課題の解決を試み、それらを通して新しい社会的価値を創出する取り組みです。

本学のある立川、八王子、多摩地域では、ソーシャルビジネスを展開する多くの社会的企業が活躍しています。

本授業では、本学近隣地域でソーシャルビジネスを展開している、社会的企業の皆様と連携してPBL型の授業を行うことにより、地域社会で活躍できる人材を育てることを目的としています。

PBLとは、Problem-based learning(課題解決型学習)もしくはProject-based learning(プロジェクト型学習)と呼ばれ、企業や地域、教員、もしくは学生が設定した課題や目標に対して、受講生たちがチームで取り組む教育手法です。PBLには、明確な答えがないため、受講生たちが自律的・主体的に取り組むことが必要不可欠です。

本授業では、協力いただく事業所のご協力を得ながら、受講生たちがプロジェクトの具体的な内容を企画立案します。

計画したプロジェクトは、実際に実施します。

今年度は、Zoomを使用したオンラインイベントの企画立案実施を予定しています。

このような実習を通して、本授業ではクラス全員が、プロジェクトの成功とともに考え、そのために必要なアクションについて、命令や権限に関係なく自分自身で、そして仲間と一緒に動き出すといった、「権限なき自然発生的なリーダーシップ(日向野・松岡 2017)」の開発を重視しています。

本授業でご協力いただく社会的企業は以下の通りです(順不同)。

1. 株式会社 キャリア・mam: 女性キャリア支援事業(<http://www.c-mam.co.jp/>)

2. 認定NPO法人 育て上げネット: 若者支援事業(<https://www.sodateage.net/>)

3. 認定NPO法人 多摩草むらの会: 精神障害者就労支援事業(<http://kusamura.org/>)

春期授業では、秋期実習に向けた学習および準備を行います。その一環として、夏期休暇中はオンラインフィールドワーク(オンラインイベントへの参加とレポート)を予定しています。

春期授業を踏まえて、受講生は企画立案を担当するプロジェクトを選択します。ただし、プロジェクトの実施はクラス全員で行います。

2. 授業の到達目標

- ・「ソーシャルビジネス」という概念を理論的・実践的側面から考え、理解し、「自分事」として行動につなげることができる。
- ・一連のカリキュラムを通して、「見る・聴く・体験する・議論する・調べる・企画する・提案する・交渉する・協働する・報告連絡相談する・発信する」ことを経験し、その力を具体的に身に付けながら、学びを深めることができる
- ・卒後、地域社会で発揮できるための、論理的思考や協調性、職業意識を育成し、それを学生自身が考える「就業力」につなげることができる
- ・現代社会における「仕事」「働く」ことについて社会学的に考え、自分なりの「答え」を探索し、それを言語化することができる。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況・クラスへの貢献・発表(20%)、課題(80%)を踏まえて、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

駒崎弘樹 社会を変えたい人のためのソーシャルビジネス入門 PHP新書

日向野幹也・松岡洋祐 「増補版」大学教育アントレプレナーシップ いかにリーダーシップ教育を導入したか ブックウェイ

5. 準備学修の内容

授業内で適宜指示します。

6. その他履修上の注意事項

- ・本授業は春期・秋期の通年科目であり、秋学期「ソーシャルビジネス実習」は、春学期「ソーシャルビジネス実習基礎」を履修していることが受講の要件となります。したがって受講生は原則、通年で受講してください。
- ・ご協力いただく事業所の事情により、予定が変更となる場合があります。
- ・実習科目であるため、原則8割以上の出席を求めます。
- ・具体的な内容は初回ガイダンスで発表しますので、受講希望者は初回授業を必ず受講し、「受講希望届」を提出してください。
- ・実習授業という性質上、受講定員は20名程度を予定しています。したがって希望者が定員を超えた場合は、初回授業で提出された「受講希望届」を踏まえて選抜を行います。
- ・学内外の多様な方々と進めていくという授業の性質上、「ホウレンソウ(報告・連絡・相談)」をしっかり行うことが求められます。したがって、卒業後の職業人にとって基本的な対応(返事をきちんと返す、人任せにしない、約束事は守る、困ったことは相談する、情報を共有する、等)ということを常に心がけてください。著しくできていない場合は、具体的な対応・対策を求めます。
- ・本授業はハイブリット型(対面、オンライン)です。また、オンライン授業は、Zoom形式、LMSオンデマンド形式で行います。毎回の授業でその形式が異なりますので、しっかり確認し、事前に受講環境を整えてください。

7. 授業内容

【第1回】 授業ガイダンス(受講希望者は必ず受講の上、「受講希望届」を提出してください)

※LMSオンデマンド

【第2回】 リーダーシップ概論①

※対面授業

- 【第3回】 リーダーシップ概論②
※対面授業
- 【第4回】 社会的課題とは何か? (ビブリオバトル)
※Zoom授業
- 【第5回】 デジタルスキルの基礎①:Zoom・Slack・Googleフォームの使い方
※対面授業
- 【第6回】 デジタルスキルの基礎②:実践編(グループワーク)
※Zoom授業
- 【第7回】 企画の立て方①:概論
※対面授業
- 【第8回】 企画の立て方②:グループワークと発表
※Zoom授業
- 【第9回】 ビジネスマナーとビジネススキルの基礎
※対面授業
- 【第10回】 ゲスト講義①
認定NPO法人多摩草むらの会 代表 風間美代子氏
※Zoom授業
- 【第11回】 ゲスト講義②
認定NPO法人育て上げネット ユースコーディネーター 阿部渉氏、武田直弥氏
※Zoom授業
- 【第12回】 ゲスト講義③
株式会社キャリア・ママ 代表取締役社長 堤香苗氏
※Zoom授業
- 【第13回】 プレゼンテーションと著作権の基礎
※LMSオンデマンド授業
- 【第14回】 チームワークとは何か? 企画のエッセンスを言語化する(グループワークと発表)
※Zoom授業
- 【第15回】 まとめと振り返り/夏のオンラインフィールドワークについて
※対面授業